

Top Eye

Autumn 2014 **10-11**



At the heart of the image

第172回
TopEye
賞

「プールサイド」山本 紗代 (和歌山県立神島高等学校 2年)



ガンバレ写真部!
全員レギュラー、日替わりヒーロー!
愛知県立津島東高等学校

視想講座 VOL.272
自分が「愛せる」ものを撮っていこう
埴 真一

めざせ傑作!! わくわくデジタル写真ゼミ 第8回
便利な機能は使ったもん勝ち!

情報ひろば
FRIEND'S EYE
夏のイベントレポート特集!!



Nikon News

ニコンの高性能デジタル
一眼レフカメラ

新登場!!



D810



D750

フォトサロン応募用紙の
記入項目が変わりました!

本誌2ページ&同封の
応募用紙をご確認ください!!

Nikon College
ニコンカレッジ

Photo Photo SALON 172nd

2014年度 vol.2



審査員 小林紀晴
1968年長野県生まれ。1997年「DAYS ASIA」で日本写真協会新人賞、2013年写真展「遠くから来た舟」で第22回林忠彦賞受賞。雑誌、広告、TVCF、小説執筆などポータルに活動中。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。



表紙に大きく載ってるよ!!

TopEye賞

「プールサイド」山本 紗代

和歌山県立神島高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm
●Aオート (f/5.6, f/2.8, f/5.6)
●ISO100 (3枚とも)

プールといえば、夏を連想します。それも日差しが強さと水の青、まぶしさといったものを。でも、ここにはそれらの要素はありません。空はどんより曇っています。2枚目の男子生徒はプールから上がった直後でしょうか。どこか震えているようにも見えます。この作品の優れている点はいくつもあります。まずは物語性です。タオルで顔を隠した女子学生、裸の男子学生、そして3枚目は女性でしょうか、男性でしょうか。足首の飾りから私は女性だと想像しましたが、効いています。果たして、ここにいるのは男女2人でしょうか。それとも3人でしょうか。想像はふくらみます。そしてアングル。大胆に切り取っています。タイトルもいいです。熟考の末に選ばれた3枚です。



「Splash summer」 近藤 冴夏

山口県立下松高等学校 3年
●デジタル一眼レフカメラ
●55-250mm (1枚目)、24-105mm (2、3、4枚目)
●Sオート (1/500秒、1/1000秒、1/1000秒、1/1000秒)
●ISO100、160、160、250

トップアイ賞の作品と共通する点もあります。正直、順位をどちらにするか迷いました。比べながら見ると、両者の違いがより際立ち、興味深いのです。こちらは海です。それも夏らしい日。「水とたわむれる友人」というコメントもありました。まさにたわむれ、はじけています。見ていて飽きないのは、それぞれがまったく違う切り取り方をしているからです。どれも断片です。作者の視線です。それを積み重ねています。そして最後の一枚が感情をあらわしています。まるで自分の姿を振り返るかのようです。それが全体の強度につながっています。



第172回 TopEye賞受賞
山本 紗代さん
受賞のコトバをどうぞ!!

今回、トップアイ賞の連絡をいただき、とても驚きました。この写真は、学校のプールで撮影しました。高校総体前に、練習している水泳部のみなさんです。プールサイドの透明な空気感を、うまく表現できたと思います。今回受賞することができたのは、顧問の先生の熱心な指導と、周りの部員のサポートのおかげだと思います。次からも、今回の作品に負けないようないい写真を撮れるように、頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。

作品を進化させる2つの視点/小林紀晴

夏もあつという間に過ぎましたね。皆さんはこの夏にどのくらい写真を撮りましたか。上位にはプールや海で撮られた作品が集まりました。ただ、多くの方が連想するであろう「夏らしい」写真ではありません。うれしいことに、見事に裏切ってくれています。すでにある価値観、予定調和といったものは人を安心させてくれても、新鮮さや驚きはないからです。学内で友達のポートレイトを撮った作品も目立ちました。多くの時間をそこで過ごすので当然のことですが、どれだけ自分の立ち位置を客観視しているかで写真の質が違ってきます。たとえば山田凌さんの「HOPE」。自分が18歳であること、級友たちの素顔を忘れたくないという思い。自分を冷静に観察しています。未来の自分や彼らのために、いまこのときを記録しておきたい。その視線と気持ちから今回の作品が生まれました。作品の軸が未来の自分にあるともいえます。「多くの方が信じているものを裏切る」「いまの自分を客観視する」この2点を意識するだけでも、作品は大きく変わります。是非、果敢に挑戦してください。

入賞作品はニコイメージングのサイトに掲載!チェックしてみよう!

<http://www.nikon-image.com/activity/topeye/>

最新の応募用紙もダウンロードできるよ!

重要なお知らせ!
応募用紙の記入事項が変わりました!!
◎作者の自宅ではなく、学校の住所をご記入ください。
◎「写真部」以外の部の場合、部の名称もご記入ください。
◎顧問の先生のお名前をご記入ください。
同封orWEB上の応募用紙を確認してね!



「白目」土肥 瑞季

熊本県・八代白百合学園高等学校 2年
●D3000 ●AF-S DX18-55mm
●Aオート (f/4.2) ●ISO400

おそらく動物園でしょう。シロクマが泳いでいます。偶然でしょうか、何故か目が白目です。単純にそれだけなのですが妙に強く、迫ってきます。シンプルな絵柄と切り取り方に理由がありそうです。そして気になるのはシロクマの頭の上のオレンジ色。ライトの光でしょうか。それがよいアクセントになっています。この種の写真は偶然の要素が大きいのですが、ただの運ではありません。瞬時の反射神経のようなものだと思います。ピンと来るものを感じた瞬間に、身体が反応したのだと思います。その反射神経を信じて、さらに鍛えていってください。



「HOPE」山田 凌

香川県立坂出高等学校 3年
●デジタル一眼レフカメラ ●50mm
●A オート (f/2.8) (3枚とも) ●ISO200、400、400

「18歳のいまの素顔を忘れたくない」という思いで撮ったとのこと。その思いが素直な撮り方から伝わってきます。拝見している私も何故か18歳に戻ったような気持ちになりました。表情もいいですね。実はこの写真、背景がよく考えられています。ポートレイトは背景に大きく左右されるというのが私の持論ですが、どれも学校の雰囲気を出しながら、うるさくなくて程よいのです。それにはボケ味も大いに関係しています。明るい50ミリレンズで絞りをF2.8に固定して撮っています。モノクロ表現もいいですね。時が止まります。



「君との時間」青木 江里奈

新潟県立六日町高等学校 2年
●D3000 ●AF-S DX35mm
●A オート (f/1.8)
●ISO800

笑い声が聞こえてきそうな臨場感あふれる一枚です。光と背景も決まっています。廊下まで抜けていて奥行きが感じられます。ある程度セッティングして撮られたのだと思いますが、何かしら話しかけたり、演出しながら撮ったはず。照れのなかに真実があります。使い古された「青春」という言葉を使うものなんですが、ここには初々しい「青春」のコマが確実に写されています。何故なら、この一枚は私にも学校の先生方にも撮れないからです。その年齢、その状況でしか撮れない写真というものが存在します。そのことを改めて考えさせる写真です。

準TopEye賞

賞品

TOPEYE賞

ニコンデジタル一眼レフカメラ D3300レンズキット 賞状

準TOPEYE賞

ニコンデジタルコンパクトカメラ 賞状

入選

ニコンオリジナルカメラバッグ、賞状

佳作

ニコンオリジナルポーチ、賞状

準佳作

賞状

毎回応募で

狙え！年度賞

6月号 10月号 12-1月号 2-3月号

毎回の「入賞ポイント」を学校単位で合計して選出！

受賞ポイント

TopEye賞 100ポイント
準TopEye賞 70ポイント
入選 50ポイント
佳作 30ポイント
準佳作 10ポイント
皆勤校ポイント 20ポイント

最優秀賞 合計ポイント1位の学校
優秀賞 合計ポイント2位の学校
敢闘賞 合計ポイント3位の学校

受賞校に
ニコンデジタルカメラ、エプソンプリンター、賞状、箱をプレゼント！

大舞台も待っている！ 毎回のTopEye賞作品は次年度の「ニコールフォトコンテストU-31 (Under31) 部門」にノミネート！キミの作品が、さらに大きく羽ばたくチャンスだ！

佳作



「永遠／静思／瞬間／夢幻」
木部 美菜恵

静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校 2年
●デジタルコンパクトカメラ
●A オート (f/8、f/8、f/20、f/8) ●ISO200、100、160、100

とても実験的なことに果敢に挑戦しています。そして、成功しています。プールに服を着たまま入り、撮る。ただ、それだけの写真ですが妙な艶かしさがあります。肌がより際立って見えます。肉体、水、ひらめく衣服。その3つが強い光を受けて、交差し溶け合っています。重要なのは肌だと感じました。だから2枚目の写真が中途半端に感じられました。緊張が切れてしまいます。骨格をかためて再度トライしてもよいのではないのでしょうか。



「旅立ち」若井 祥子

新潟県・中越高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●55~250mm
●Aオート (f/5.6) (3枚とも)
●ISO400 (3枚とも)

卒業式の一場面を撮っています。正統派の作品といえます。女子生徒の涙が写されています。こんな一枚を見ていると涙ほど説得力をもつものはないと思えます。私は3枚目の写真が好きです。父兄の方がコンパクトカメラを向けている姿。これを見ていると、卒業式の主役は実は教室の背後に並んだ父兄の方々なのかもしれないと思えます。卒業式を父兄の方々を撮るだけで構成できるかもしれません。ときに発想の転換も大切です。



「僕の世界」
高田 朝香

東京都・正則高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm
●Pオート ●ISO400

この一枚から思春期の男の子が持っている独特のアンバランスさのようなものを感じました。それはかつて自分の姿でした。高校生の頃の自分を見つけられているような気持ちになりました。簡単に撮れる種類の写真ではありません。とても写真にしにくいことを見事に具現化しています。かたちにしたことへ敬意を表します。ナイーブで繊細、簡単に言葉にできないこと。そういったものをこれからも写真という表現で翻訳して、是非見せてください。

「らぶラブ LOVE…」
井川 由莉香

新潟県立十日町総合高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●47mm (1枚目)、50mm (2、3枚目)
●A オート (f/5.6、f/2、f/2)
●ISO2500、320、100

4コママンガを連想させる組み写真です。最初にアイデア、構成があって、それに沿って写真を撮っていったのでしょ。一枚目はかなり説明的ですが、黒板、チョークの文字、そして二人の笑顔によって、野暮ったさも吹っ飛びます。楽しいです。4コママンガとするならば4枚目があるべきですが、今回はなくてよかったと思います。3枚目を見ればその先にあるものは、誰もが気がつきます。そこは想像にまかせましょう。



「姉弟～夢の中で～」
植田 雄介



大阪府立東百舌鳥高等学校 3年
●デジタルコンパクトカメラ
●オート (2枚とも)
●ISO100 (2枚とも)

思わずクスッと笑いがこみ上げてくる写真です。よくぞ、こんな光景に巡り合ったと思います。同時に写真家・梅佳代さんの作品を連想しました。きっと意識しているはず。そうだとしたら、もっともっと意識して撮ってみてください。いってみれば真似です。勉強している段階であれば、その方法は決して悪いことではありません。よりすべきことだと私は考えます。何故ならその過程のなかで自分にかかっている写真、方向性を見つけていることができると思うからです。

準佳作



「天使」と「悪魔」松井 遥奈
愛知県立津島東高等学校 2年

試みとしてはとても面白いです。一人の人間のなかにある善と悪、あるいは対立を一枚であらわしています。残念なのはどちらが「天使」で「悪魔」なのかわりにくい点です。もっとコントラストをつけるべきです。例えば服装を変える、表情をより大きにする、小物を使うなどの対比の工夫でより伝わりやすい一枚になったでしょう。

アドバイス

「食欲の姉」谷口 七海
愛媛県立松山工業高等学校 1年

アイスを手にとりとした表情がいいです。納豆のネバネバ。ここまでは雰囲気があってとてもいいのですが3枚目が残念です。お姉さんがビスケットを目に当てています。ここに「食欲」はなく、あるのはお姉さんの「客観」と「冷静」です。ここにも何かを「欲」をもって食らう姿があれば、よりインパクトのある組写真になりました。

アドバイス



- 1 「齢(よい)かさねて」 長嶋 遼 埼玉栄高等学校 2年
- 2 「穴が空くほど」 山田将大 千葉県立四街道高等学校 1年
- 3 「集いの友」 千住知葉 熊本県・八代白百合学園高等学校 3年
- 4 「威嚇」 上條麻央 大阪府立生野高等学校 2年
- 5 「風を感じて」 杉山衣里 愛知県立豊田東高等学校 2年
- 6 「影絵」 末澤拓海 香川県立坂出商業高等学校 2年
- 7 「私の目線」 倉橋沙希 新潟県・中越高等学校 2年
- 8 「現代の戦士達」 山田裕太 岐阜県立大垣工業高等学校 2年
- 9 「我が家は梅農家」 東美緒 和歌山県立神島高等学校 2年
- 10 「夏のいのち」 林愛美 山口県立下松高等学校 3年
- 11 「僕の世界」 植嶋駿平 宮城県白石工業高等学校 2年
- 12 「別れの瞬間」 平安座唯月 沖縄県立浦添工業高等学校 2年
- 13 「ベースボールは終わらない」 岩本憲昌 愛知県立津島東高等学校 2年
- 14 「秘密」 深澤友香 東京都立小石川中等教育学校 4年

Photo Photo SALON 2014年度 中間発表!!

★1位 山口県立下松高等学校 170ポイント

2位 和歌山県立神島高等学校 140ポイント

3位 大阪府立成城高等学校/熊本県・八代白百合学園高等学校 110ポイント

5位 香川県立坂出高等学校 90ポイント

6位 愛知県立津島東高等学校 80ポイント

7位 島根県立松江南高等学校 60ポイント

8位 宮城県立白石高等学校/新潟県立六日町高等学校 50ポイント

10位 新潟県・中越高等学校/大阪府立生野高等学校/香川県立坂出商業高等学校 40ポイント

▶13位 (30ポイント) 千葉県立四街道高等学校/東京都・正則高等学校/新潟県立十日町総合高等学校/静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校/大阪府立東百舌鳥高等学校/沖縄県立那覇工業高等学校 ▶19位 (20ポイント) 宮城県白石工業高等学校 ▶20位 (10ポイント) 宮城県柴田農林高等学校/埼玉栄高等学校/東京都立小石川中等教育学校/福井県立丹生高等学校/愛知県立豊田東高等学校/岐阜県立大垣工業高等学校/愛媛県立松山工業高等学校/鹿児島県立伊集院高等学校/沖縄県立浦添工業高等学校

順位急上昇の学校も出現! みんなガンバレ!

次回の締切は 11月10日(月)

当日消印有効です!!

※前回まで、応募締切を「必編」と表記してまいりました。おわびの上、訂正させていただきます。

お願い! 締切日近くは受付が混雑しますので、できるだけ余裕をもってお送りください。

ガンバリ写真部!!

今回は、2月の「第2回TopEye高校生写真サミット」にも来てくれた愛知県立津島東高等学校。この数年でメキメキ実力をつけ、この夏には全国大会「写真甲子園」で優勝!その快進撃のヒミツを探るべく、文化発表会の準備に忙しい中、おジャマしてきました!

愛知県立津島東高等学校

最上段左から:相馬くん、顧問の森岡先生、岩本くん、林くん。
2列目左から:土屋くん、吉川くん、松井さん、安井雅さん、丹羽さん、東松さん、柴山さん、石原さん。
3列目左から:河村さん、横井さん。
4列目左から:河野くん、五藤くん、安井美貴さん、秋永くん、後藤くん。
最前列:藤原くん。



全員レギュラー、日替わりヒーロー!

ユニフォームのTシャツで勢揃い!

3年生が語る、実力急上昇のヒミツ!

聞けば、数年前にはほとんど活動しておらず、廃部寸前だったのか?!それが某大会で好成绩だったのをきっかけに、撮影会やフォトコンテスト応募、他校との交流を活発化。それに伴い部員も実力をつけ始め...と言うのは簡単だけど、具体的に何をやって強くなったのか?最上級生の皆さんに聞いてみました!

- ヒミツ1 部員の仲がよく、友達感覚で教え合える!
- ヒミツ2 テーマを設けた「月例大会」でプレゼン力をつけ、技術を共有!
- ヒミツ3 撮影会やフォトコンテスト出品の「場数」も大事!
- ヒミツ4 強い気持ちを持って、それぞれが地道に努力!



部を強力に引っ張った3年生5人組!



またの糸をお菓子部長!

副部長 松井さん デジタル写真はいろいろできて面白い!今は多重露光を実験中。

第2回TopEye高校生写真サミットで斉藤勝則賞!

熱く語る歴史の授業も評判!

部員: 19名(3年5名、2年9名、1年5名)
活動: 月~木は撮影やセレクト、プリントなど。金曜に全体ミーティング。土日は自由参加の校外撮影か、校内で作品発表会!
機材: デジタル一眼レフ購入が入部の条件になっているので、全員がカメラ所有!部の備品はデジタル一眼レフ3台、フィルム一眼レフ3台。他にプリンタ2台、パソコン3台。
部費: 生徒会から年に10万円。紙とインク代に消えます。
部費節約のヒケツ: モニタキャリブレーションをやることで、ミスプリントや試し刷りが減って紙代、インク代の節約に!知識もつくと、一石二鳥!

含宿の撮影会で見知らぬ人と交流する楽しさを知り、奮までゲット!

顧問 8年目の森岡先生。部員が口を揃えて「熱い!」と評する熱血顧問!

五藤くん撮影

石原さん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

柴山さん撮影

河村さん撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

東松さん撮影

河野くん撮影

秋永くん撮影

後藤くん撮影

藤原くん撮影

森岡先生撮影

相馬くん撮影

丹羽さん撮影

安井雅さん撮影

安井美貴さん撮影

林くん撮影

岩本くん撮影

土屋くん撮影

吉川くん撮影

わくわく デジタル写真ゼミ

第8回

夏休みに、すごくゴージャスなヒマワリ畑を見つけたの! 設定はバッチリなんだけど、ちょっと傾いて写っちゃった。よく見たら、前に撮った写真も傾いてるのがたくさん。カメラの故障かしら?



一時限目 傾きグセをカメラで直せ! by レン子



写真の水平

ちょっと右が下がっている!

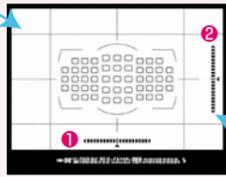


レン子ちゃんの場合、カメラを少し右下がりに傾けて持つクセがあるようだね。特に撮影に集中すると、こうしたクセが無意識に出ちゃうもの。でも風景写真は、水平・垂直をきちんと守るのが基本だ。その辺をサポートしてくれるカメラの機能もあるよ!

鮮やかなヒマワリに、背景の山と雲も印象的。ただ、傾くことで安定感がなくなっている。残念!

対策1 ファインダーの「格子線」をうまく使え!

多くの機種で、ファインダー内にタテヨコの格子線を表示できる。それを目安に被写体の水平・垂直を合わせると良い。



※ニコン「D810」の例

対策2 「水準器」付の機種もあるぞ!

上位機種になると、精密に水平・垂直を表示する「ファインダー内水準器」があったりする。目盛りで細かく測れるから便利だ。

水準器の見方(例)

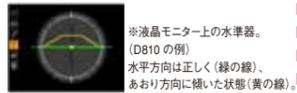
カメラの傾きに応じて点線の目盛りを表示。真ん中の1つだけ表示されれば、正確な水平・垂直だ。

- ① 水平方向の傾きを測定
- ② あり方向の傾きを測定

② 掲載しているフレーム内の液晶は全灯表示しており、実際の表示とは異なります。

さらなるポイント 三脚を使うなら...

風景写真は三脚を使ってじっくり撮るのもいい。その時は、液晶モニターに被写体を映し出す「ライブビュー」機能を使い、同じように格子線や水準器で水平・垂直を確かめよう。



※液晶モニター上の水準器。(D810の例) 水平方向は正しく(緑の線)、あり方向に傾いた状態(黄の線)を確認しよう。

画題「夏色」



というわけで、再挑戦!

ファインダーの格子線で水平を合わせてみました。やってみるとカンタン! これって風景写真以外にも使えそうね!



うん。水平を守ったことで構図に安定感が出た。合格だ!

便利な機能は使ったもん勝ち!

夏休み、みんな写真たくさん撮ったかな? レン子ちゃんとシャツ太くんはそれぞれ「風景写真」「街のスナップ写真」を課題にガンバったようだ。うまく撮れることはばかりじゃないよ。ここはカメラの機能も借りて、しっかりステップアップだ!!



二時限目 Pモードで楽々スナップ! by シャツ太



日なたと日陰の明暗差が大きいので、とっさに露出が決めにくい。露出アンダーでちょっと残念な結果に...

この夏は、街に出てスナップ撮りまくり。このオシャレな店とスクーターもカッコいいっしょ? でも人がたくさんいたんで慌てて撮ったら露出がイマイチの写真になっちゃって。とっさの時に素早く設定する方法ってないですか?

素早い操作は何よりも慣れが大切。でも決定的瞬間を捉えるのをサポートしてくれる機能もある。そういう便利な機能はじゃんじゃん使うべし!



対策1 露出モードをPにしよう!

Pモードは、被写体の明るさに応じて、絞り値とシャッタースピードを、カメラが自動設定してくれるモード (ISO感度とホワイトバランスはユーザーが設定)。シャッターチャンス素早く捉えたい時にオススメだ。



対策2 ISO感度の自動制御機能を使い!

機種によっては、ISO感度を自動調整する機能もある。明るい場所ではISO感度を低く、暗い場所では高くして、手ブレを防ぐことができる。自分でいちいち設定する必要がないので、日なたと日陰が混在する街のスナップ撮影にはとても便利。

設定方法

- ・ISO感度設定画面の「感度自動制御」という項目をON!
- ・「制御上限感度」はISO800~1600程度に設定。

※ニコンのデジタル一眼レフカメラの場合

さらなるポイント 白トビ・黒ツブレ防止のスゴ機能!

日差しが強い日など、コントラストが大きくなり「白トビ」「黒ツブレ」が起きることも。そんな時に便利なのが、ニコンのデジタル一眼レフなどに搭載されている「アクティブD-ライティング」という機能。階調を自動補正して、露出オーバーやアンダーを防ぎながらコントラストを維持してくれる。

対策万全、再チャレンジ!

画題「ただいま休憩中」



思い切ってP様におまかせしてみました。暗めの部分もきっちり写って、うれしいっす!



光と影のバランス、バッチリだ。こんな風に便利な機能を使いこなせるのも「実力」のうちだよ!

お疲れさん! 次回は静物撮影、いわゆる「アツ撮り」に挑戦。見慣れた小物でも、撮り方の工夫ですごく魅力的な写真になるよ!



バックナンバーで復習タイム!

ISO感度、露出モードとは? ▶ No.263(2011年10-11月号)の「デジタル写真スクール」を見てね!

講師/斎藤勝則 イラスト/えのきのこ



幼い頃からカメラに興味があり、中学、高校では写真部でした。家の洗面室に暗室を作ってもらい、熱中したものです。ある日、都心に出かけて美しいイチョウ並木を撮り、居間に飾ったところ、伯父に「つまらない。もっと自分らしい被写体があるはず」と言われた。そこから「自分は何を撮りたいか」考えるようになりましたね。日本大学芸術学部写真学科への進学も考えましたが、「写真に関係ない世の中も体験すべき」という親の意見もあり、普通の大学に入学。ところが写真そっちのけで車にのめり込み(笑)、車のプロモーション映像の撮影用ドライバーの仕事に。でも写真は相変わらず好きで、ロケの空き時間に自前のカメラで車を撮ったりしていました。ある時、仕事で一緒になったカメラマンと話すうちに、自分の中にある写真への情熱に改めて気づき、再びカメラマンを目指そうと決心。30歳近くからの遅いスタートです。車業界のついでで雑誌の編集者などに会い、それまでに撮った写真をプレゼンして、徐々に仕事を開拓していきました。

仕事が軌道に乗った頃、自分を見つめ直す機会がありました。写真家の小川勝久さんに「頼まれて撮るのは“オペレーター”。自分の撮りたいものを撮って発表する“写真家”になれ」と言われ、「何を撮りたいか」という問いに再び向き合ったんです。考えた末に選んだ題材が、昔から憧れていたアメリカでした。帰国後、作品を小川さんに見せたら散々ダメ出しされましたが、認めてもらえた写真もありました。手応えを感じ、ずっと続けています。自分が「カッコいい!」と思ったものにレンズを向けるのが僕の撮り方。年に何度もアメリカで撮影しますが、歩く度に新しい発見があり、興味が深まっています。夜明けから街に出て夜まで歩き回るので、毎回クタクタです。写真には、撮り手の「愛」が写るものです。「ワクワクする気持ち」と言い換えてもいい。鉄道にせよ、グラス一つにせよ、愛がなければ写真に力は宿りません。自分が心から愛せるものを見つけ、それを撮るのが、写真をやる者の幸せだと思います。

塙真一

Profile

(はなわしんいち)東京都生まれ。人物をメインの被写体とするフリーランスのフォトグラファー。カメラ誌に写真や記事を寄稿するほか、役者、タレント、政治家などの撮影も行う。また、海外での肖像写真撮影、街風景のスナップ、夜の街を撮る「夜スナ!」をライフワークとする。写真展の開催も多数。日本写真家協会(JPS)会員。



情報ひろば

FRIEND'S EYE

ニコも 熱烈応援!

夏のイベントレポート特集!!

全国高総文祭を中心に、この夏も高校生写真の世界は大盛り上がり。ニコも高性能一眼レフカメラで、各地の活動をサポートしました。



第38回 全国高等学校総合文化祭 いばらき総文2014

7/27~7/31

高総文祭、今年の舞台は茨城県!つくば美術館での作品展示に、筑波山などで撮影会、有名写真家の講演会。写真への情熱炸裂の5日間でした!



ニコブースでは、昨年度フォトフォトサロンの入賞作品を展示!

全国高総文祭写真展 優秀作品展

8/21~27
ニコサロン bis大阪



高文連主催のフォトセミナーも開催!

8/24
講師 宮田昌彦 先生

9/2~8
ニコサロン bis新宿



9/7
講師 大和田良 先生

第20回九州高文連美術・工芸・書道・写真展 鹿児島大会

6/20~22

写真部門は、九州地区の54校が参加!鹿児島市の街で撮影した作品を即日展示、作者がプレゼンする大会初の試み。楽しい中にも緊張感ビリビリの3日間!



第10回日韓高校生写真交流の集い

in 茨城県つくば市

日本と韓国の高校生が、両国の街を訪れて写真の腕を競い、交流を楽しむ大会。この夏も写真を通じた友情がたくさん生まれました!



7/27~31日本/茨城、千葉、東京
8/7~11 韓国/ソウルなど

日韓高校生写真交流の集い 写真展

2015年1月20日~1月26日
ニコサロンbis新宿

2015年2月26日~3月4日
ニコサロンbis大阪

年明けに写真展を開催!

各都道府県高文連 大会&講習会レポート

福島県高文連

5/31 写真専門部会津地区写真技術講習会

会場 福島県立会津高等学校
講師 和田直樹先生



県内3校、47名が集結!「デジタルカメラの可能性を広げる」をテーマに、写真鑑賞や撮影実習などを行いました。



埼玉県高文連

8/2 第二回写真技術講習会

会場 日本大学芸術学部写真学科
講師 秋元真美子 先生



日本大学芸術学部写真学科の本格的なスタジオと機材を使い指導を受ける貴重な機会!19校32名の写真部員がステップアップ!



北海道高文連

6/21 写真専門部 石狩支部 写真技術講習会・撮影会

会場 北海道開拓の村(札幌市)
講師 浅野久男 先生



開拓時代の様子を再現した野外博物館を舞台に、スナップやモデル撮影の講習と実習。29校、35名が目を見守って写真に熱中!



宮城県高文連

8/7~9 写真専門部 夏季写真撮影大会

会場 国立花山青少年自然の家
講師 萩原俊哉 先生、熊切大輔 先生



22校から約100名が集い、自然の中で風景やポートレートの撮影実習、プレゼン、そして表彰。2泊3日で写真とじっくり向き合いました。



熊本県高文連

7/19 写真専門部 前期研修会

会場 熊本市動物園
講師 若松布美子 先生



強豪校ひしめく熊本県の18校、133名が日差しに負けず腕を磨いた1日。先生の講評や審査にも熱がこもりました。



香川県高文連

8/23~24 写真撮影競技大会

会場 香川県立坂出高等学校
講師 藤村大介 先生、秋元真美子 先生



目指すは写真王国!昔の街並が残る宇多津町、そして瀬戸大橋記念公園を舞台に、県下12校、120名の写真力が結集した2日間!



TopEye 出張デジタル写真ゼミ

好評開催!!

参加校 募集

あなたの街にも 出張するよ!

お申し込み、お問い合わせ ニコントップアイ編集部 (株式会社ニコイメージングジャパン) E-mail: topeye@nikon.com



8/26 岐阜県

岐阜県立岐南工業高等学校 16名の写真部員が参加!ニココンフォトコンサロンの指導で、D7100を使ったちょっと高度な撮影実習。撮った写真のレビューもを行い、明日への写真力を磨きました!



9/8 福井県

福井県立丹生高等学校 [参加校] 福井県立丹生高等学校 福井県立三国高等学校 写真家・竹本吉宏先生が、2校・32名の写真部員に写真の基礎から実践までをみっちり教えた1日。日頃の部活で撮った作品講評も盛り上がりました!

Nikon News

D810

新発売



画力一新。

描写の限界を超えた3635万画素。

Table with 5 columns: FXフォーマット, 有効画素数 (3635万画素), ISO感度 (64~12800), 高速連続撮影 (約5コマ/秒), 質量 (約980g)

- ニコン史上最高画質の3635万画素
■ニコンデジタル一眼レフカメラで初めて、ベース感度ISO64を達成
■高画質を生み出す最新画像処理エンジンEXPEED 4
■より柔軟な画づくりができる、進化したピクチャーコントロールシステム

*デジタル一眼レフカメラの質量は、バッテリーおよびSDメモリーカードを含み、ボディキャップを除きます。

D750

新発売



攻めよ、表現者。

あらゆる制約を打ち破り、創造力を解き放つ。

Table with 5 columns: FXフォーマット, 有効画素数 (2432万画素), ISO感度 (100~12800), 高速連続撮影 (約6.5コマ/秒), 質量 (約840g)

- 小型・軽量、薄型で強度、剛性の高いボディ
■機動力をさらに高める高いホールド性とグリップ感のよさ
■かつてないレベルの低輝度に対応する高密度51点AFシステム
■機動性の高い超望遠AF撮影を可能にするf/8対応AFピクチャーコントロールシステム
■チルト機構採用の可動式液晶モニター

Wi-Fi機能 内蔵

カメラボディの価格はすべてオープンプライスです。

COOLPIX S6900

10月中旬発売予定

バリエーション液晶モニター付で 自分撮りも動画もアングル自在。

Table with 4 columns: 光学ズーム (12倍), 有効画素数 (1602万画素), 3型バリエーション液晶モニター, 使いやすい薄型軽量

カメラを自立させられるスタンド付で、自分撮りに便利。



小型・軽量・高画質を実現した大口径超広角単焦点レンズ。

小型・軽量で携行しやすく、単3形電池2本で使用可能。

新発売



AF-S NIKKOR 20mm f/1.8G ED 希望小売価格:108,000円 (税抜 100,000円)



スピードライト SB-500

- 本格性能を装備したコンパクトな多機能スピードライト。
●内蔵フラッシュをマスターフラッシュとしたワイヤレス撮影が可能。希望小売価格:32,400円 (税抜 30,000円)

皆さんの投稿歓迎!!

投稿の際には忘れずに書いてね!

「ガンバリ写真部」の応募もヨロシク!!

- ①学校名・クラブ名 ②あなたの住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤使用可能なメールアドレス

〒104-0045 東京都中央区築地 4-3-11 アクアビル 201 (株)アドバタイズ TopEye 編集部宛 E-mail: topeye@nikon.com FAX (03) 5148-0566 ※フォトサロン宛先とは異なります。ご注意ください。

Nikon Salon Information

http://www.nikon-image.com/activity/salon/

フォトサロン審査員 小林紀晴先生の写真展を銀座ニコサロンで開催!

銀座ニコサロン (03) 5537-1469 10:30~18:30(最終日は15:00)

- 門山大介「Throw a boomerang」 10/8 ~ 10/21
●野村恵子「赤い水」 10/22 ~ 11/4
●中井菜央「未明」 11/5 ~ 11/18
●小林紀晴「ring wandering 悲しき迷走」 11/19 ~ 12/2
●石川竜一「絶景のポリフォニー」 12/3 ~ 12/16

新宿ニコサロン (03) 3344-0565 10:30~18:30(最終日は15:00)

- 高木忠智「dusty shine」 10/14 ~ 10/27
●Juna21 河合莉子「陰り照る」 10/28 ~ 11/3
●折原 恵「The Garden」 11/4 ~ 11/17
●Juna21 辰巳唯人「Inside/Outside」 11/18 ~ 11/24
●斎藤純彦「Overflow Milestones」 11/25 ~ 12/1
●第39回伊奈信男賞受賞作品展 12/2 ~ 12/8
●三木淳賞奨励賞受賞作品展 12/9 ~ 12/15

ニコサロンbis新宿 (03) 3344-0565 10:30~18:30(最終日は15:00)

- ニコールクラブ千葉支部 創立20周年記念写真展 「千葉に生きる」 10/14 ~ 10/20
●team Skit「フォトオペラ」転生」 10/21 ~ 10/27
●Juna21 皆川祐嗣「祖父と競馬」 10/28 ~ 11/3
●倉田昭「彩の国の「舞臺」」 11/4 ~ 11/10

大阪ニコサロン (06) 6348-9698 10:30~18:30(最終日は15:00)

- 全日本写真連盟「全日本写真展2014」 10/16 ~ 10/22
●渡辺 暁「1968 新宿」 10/23 ~ 10/29
●菊地 一郎「標景 II」 10/30 ~ 11/5
●石川博雄「風景の消息」 11/6 ~ 11/12
●Juna21 矢口清貴「ハイパティローマ」 11/13 ~ 11/19
●Juna21 阿部祐己「新しい家」 11/20 ~ 11/26
●中井菜央「未明」 11/27 ~ 12/3
●井上尚久「日常の知覚」 12/4 ~ 12/10
●野村恵子「赤い水」 12/11 ~ 12/17

ニコサロンbis大阪 (06) 6348-9698 10:30~18:30(最終日は15:00)

- 阿含 薫「小虫達との出会い」 10/16 ~ 10/22
●名村一義「冬の使者 白鳥」 10/23 ~ 10/29

- 来間小中学校「沖繩来間島・来間小中学校フォトプロジェクト写真展「ぼくたちの場所」」 10/30 ~ 11/5
●読売写真クラブ「第19回読売写真クラブ西日本選抜展」 11/6 ~ 11/12
●Juna21 木村里奈「不確かな存在」 11/13 ~ 11/19
●Juna21 浅見俊哉「呼吸する影-Shadow of Bombed Trees-」 11/20 ~ 11/26
●2014年度 大阪芸術大学写真学科選抜展 NEXT 11/27 ~ 12/3
●ニコイメージングジャパン広報宣伝部 「グランプリ3冠記念フォトコンテスト受賞作品展」 12/4 ~ 12/10
●森脇 亨「ときとろ」 12/11 ~ 12/17

ニコプラザ仙台 フォトギャラリー

(03) 3769-7951 日・祝休館 9:30~18:00(最終日は15:00)

- 特定非営利活動法人 国連WFP協会「希望を求めて ~セネガルとフィリピンは今~」撮影 関口照生 10/15 ~ 10/28
●中嶋忠一「昭和の時代~なつかしの仙台~」 10/29 ~ 11/11
●川田勘四郎「樹水幻想-美しき魔王-」Part6 11/12 ~ 11/25
●川田勘四郎 半世紀のシュプール」 11/26 ~ 12/9
●小野寺 亨「自然の輝き~伊豆沼・栗駒山 他~」 12/10 ~ 12/29

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

見てね! ネットでもTopEye

TopEye誌面のダウンロードや、フォトサロン受賞作品の鑑賞ができます。 URL: www.nikon-image.com から「写真文化活動」>「写真部応援マガジン TopEye」へどうぞ!

「Top Eye」へのお問い合わせはこちらまで。 ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコイメージングジャパン)

E-mail: topeye@nikon.com TEL: 03-3769-7960